

系統連系申請参考資料 (北陸電力)

パワーコンディショナ

※系統連系申請書類につきましては、電力会社様より申請者の方が必ず原本を入手
くださいますようお願いいたします。

※参考記入例の電力申請資料は、お取寄せいただいた電力申請資料と書式が異なる
場合がありますが、同様の記入項目に記載例を基に記入してください。

パナソニック株式会社

お客さま名

1. 直 流 発 電 機

項目	仕 様	
種別		
型式		
製造者		
出力特性	発電設備総出力	kW
	【モジュール1枚当たり】	
	最大出力:	W
	モジュール枚数:	枚
	【モジュール1枚当たり】	
	最大出力:	W
	モジュール枚数:	枚
	【モジュール1枚当たり】	
	最大出力:	W
	モジュール枚数:	枚

2. 引込口配線および逆変換装置までの電線

先方柱 ①：先方柱～引込口配線 受電点
②：引込口配線 受電点～WHM
③：WHMから分電盤までの配線
④：分電盤～逆変換装置までの配線

	①※1	②	③	④
電線種別				
電線サイズ				
長さ				

※1: 先方柱がある場合のみ、①欄へ記入ください。

3. 逆潮流の有無 逆潮流 有・無

4. 逆 変 換 装 置

認証登録	有・無	組合せ台数	1
型式	別紙1_①参照	承認登録番号	別紙1_②参照
		製造者	パナソニック株式会社

項目	仕 様		項目	仕 様	
交流出力関連	電気方式	単相2線式	自動電圧調整装置	有・無	
	電圧	202 最大出力 別紙1_③参照		最大110Vまでの整定可否	
	設定力率時の皮相電力	別紙1_④参照		可・否	
	設定力率時の出力	別紙1_⑤参照		整定上限値(ご希望がある場合)	V

		系統連系規程標準整定範囲		お客さま設備整定値				系統連系規程標準整定範囲		お客さま設備整定値	
		検出レベル (整定範囲)	検出時間 (整定範囲)	検出レベル	検出時間			検出レベル	時間	検出レベル	検出時間
系統事故対策	過電圧(OVR)	115% (110~120%)	1秒 (0.5~2秒)	115V	1.0秒	受動的 方式	電圧位相跳躍検出	±3~±10度	~0.5秒	8°	瞬時
	不足電圧(UVR)	80% (80~90%)		80V	1.0秒		3次高調波電圧歪 急増検出	+1~+3%		3%	
	周波数上昇(OFR)	61.2Hz (60.6~61.8Hz)		別紙1_⑥参照	1.0秒		周波数変化率検出	±0.1~±0.3%			
	周波数低下(UFR)	58.2Hz (57.0~59.4Hz)		別紙1_⑦参照	1.0秒						
お客さま構内事故対策		過電流素子(OC)付漏電遮断器		適・否		能動的 方式	周波数シフト方式	定格周波数の 数%	0.5~1.0秒		
		製造者		極・素子数			スリップモード 周波数シフト方式	—			
		逆接続	可・否	型式			有効電力変動方式	運転出力の 数%			
連系の再開		自動・手動	復電後	300	秒		無効電力変動方式	定格出力の 数%			
力率一定制御		有・無		設定力率	別紙1_⑨参照	新 型	負荷変動方式	定格出力の 数%			
備考		↑ 別紙1_⑧参照									

5. 引込方式(特例適用の場合のみ記入する。)

引込方式	別引込方式・共用引込方式(Y分岐)
発電機設置者と需要場所の電気の利用者	同一・相違

6. 単線結線図, 平面図

単線結線図には、PCS箇所、電線情報(種別、サイズ、長さ)及び漏電遮断器情報(容量、極・素子数、逆接続可能の有無)を記入する。
平面図には、受電地点、分電盤箇所、電力量計箇所、PCS箇所を記入する。

7. JET認証証明書

JET認証証明書(写)を添付のこと。

工事店情報	
電気工事店名	様
ご担当者名	様
連絡先	

パワコンR + 蓄電池 の場合この資料も提出してください。

併設自家発電設備(蓄電池等)技術検討用資料
(JET認証品用)

1. 蓄電池

項目	仕様	
種別	蓄電池	
型式	LJB1156	
製造者	パナソニック株式会社	
定格電圧	DC 93.6	V
容量	5.6	kWh

お客さま名

2. 燃料電池等

項目	仕様	
種別		
型式		
製造者		
出力		kW

3. 逆潮流の有無

逆潮流

有・無

4. 逆変換装置

認証登録	有・無	承認登録番号	別紙1_②参照
型式	別紙1_①参照	製造者	パナソニック株式会社

項目	仕様		項目	仕様	
交流出力関連	電気方式	単相2線式	自動電圧調整装置	有・無	
	定格出力	別紙1_⑤参照		最大110Vまでの整定可否	
	定格電圧	202V		可・否	
	運転力率	別紙1_⑨参照		整定上限値(ご希望がある場合)	V

		系統連系規格標準整定範囲		お客さま設備整定値						系統連系規格標準整定範囲		お客さま設備整定値		
		検出レベル (整定範囲)	検出時間 (整定範囲)	検出レベル	検出時間					検出レベル	検出時間	検出レベル	検出時間	
系統事故対策	過電圧(OVR)	115% (110～120%)	1秒 (0.5～2秒)	115V	1.0秒	単独運転検出対策	受動的 方式	電圧位相跳躍検出	±3～±10度	～0.5秒	8°	瞬時		
	不足電圧(UVR)	80% (80～90%)		80V	1.0秒			3次高調波電圧歪急増検出	+1～+3%		3%			
	周波数上昇(OFR)	61.2Hz (60.6～61.8Hz)		別紙1.⑥参照	1.0秒			周波数変化率検出	±0.1～±0.3%					
	周波数低下(UFR)	58.2Hz (57.0～59.4Hz)		別紙1.⑦参照	1.0秒									
お客さま構内事故対策		過電流素子(OC)付漏電遮断器		適・否			能動的 方式	従来型	周波数シフト方式	定格周波数の数%	0.5～1.0秒			
		製造者		極・素子数					スリップモード周波数シフト方式	—				
		逆接続	可・否	型式					有効電力変動方式	運転出力の数%				
連系の再開		自動・手動	復電後	300	秒					無効電力変動方式		定格出力の数%		
									負荷変動方式	定格出力の数%				
						新型	ステップ注入付周波数フィードバック方式	—	瞬時		有	無		

5. 単線結線図, 平面図

単線結線図には、PCS箇所、電線情報(種別、サイズ、長さ)及び漏電遮断器情報(容量、極・素子数、逆接続可能の有無)、

併設自家発電設備箇所、CT位置を記入する。

平面図には、受電地点、分電盤箇所、電力量計箇所、PCSおよび併設自家発電設備箇所を記入する。

6. JET認証証明書

JET認証証明書(写)を添付のこと。

工事店情報

電気工事店名	様
ご担当者名	様
連絡先	

別紙1

機種別整定値一覧表

	①型式	②認証番号	③最大出力	④皮相電力	⑤出力	⑥OFR	⑦UFR	⑧力率一定制御	⑨設定力率
屋内用集中型	VBPC227A7	MP-0091	2.7kW	2.7kVA	2.7kW	61.0Hz	58.5Hz	無	100%
	VBPC230NC1	MP-0132	3.0kW	3.0kVA	2.85kW	61.2Hz	58.8Hz	有	95%
	VBPC240AA	MP-0128	4.0kW	4.0kVA	3.80kW	61.2Hz	58.8Hz	有	95%
	VBPC255A6	MP-0127	5.5kW	5.5kVA	5.23kW	61.2Hz	58.8Hz	有	95%
屋外用集中型	VBPC255C2	MP-0066	5.5kW	5.5kVA	5.23kW	61.0Hz	58.5Hz	有	95%
	VBPC255GC1	MP-0153	5.5kW	5.79kVA	5.5kW	61.2Hz	58.8Hz	有	95%
屋外用マルチ型	VBPC246B3	MP-0049	4.6kW	4.6kVA	4.37kW	61.0Hz	58.5Hz	有	95%
	VBPC259B3 (製造番号1809xxxxX まで)	MP-0031	5.9kW	5.9kVA	5.61kW	61.0Hz	58.5Hz	有	95%
	VBPC259B3 (製造番号1902xxxxX 以降)	MP-0168	5.9kW	6.2kVA	5.9kW	61.2Hz	58.8Hz	有	95%
屋内外兼用マルチ型	VBPC244B1 / B1W	MP-0123	4.4kW	4.4kVA	4.18kW	61.2Hz	58.8Hz	有	95%
	VBPC255B1 / B1W	MP-0122	5.5kW	5.5kVA	5.23kW	61.2Hz	58.8Hz	有	95%
パワコンR	VBPC255GM1R	MD-0027	5.5kW	5.79kVA	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	有	95%

※VBPC259B3を設置する場合はパワコンの製造番号によって記載する値が異なりますため、申請書を2枚作成し、ご提出ください。

- | | |
|-----------|--|
| ①型式 | 設置される機種をご記載ください。 |
| ②認証番号 | 仕様書の取得認証のページの「JET認証」の「認証登録番号」を参照 |
| ③最大出力 | 仕様書の定格仕様のページの「定格出力有効電力」の欄を参照(力率100%時の値を記入) |
| ④皮相電力 | 仕様書の定格仕様のページの「定格出力皮相電力」の欄を参照(設定力率時の値を記入) |
| ⑤出力 | 仕様書の定格仕様のページの「定格出力有効電力」の欄を参照(設定力率時の値を記入) |
| ⑥⑦OFR、UFR | 仕様書の保護機能のページの「OFR」「UFR」の欄を参照 |
| ⑧⑨力率 | 仕様書の定格仕様のページの「出力基本波力率」の欄を参照。 |